

たくましく未来を拓き、時代を担う人づくり

1. 次代の担い手が生き生きと学ぶ教育の推進

(1) 小中一貫・連携による学校教育と学校環境の充実

町の宝である子どもたちが、のびのびとした環境のなかで確かな学力を身につけ、豊かな心を培う教育を推進し、家庭や地域社会とも協力していく学校づくりが求められています。小中一貫・連携による学校教育は、様々な側面で児童・生徒の成長に良い影響をもたらすと考えられており、福智町における教育の可能性を高めるプロジェクトとして位置づけられています。今後も児童・生徒の健やかな成長のため、小中一貫・連携による学校教育と学校環境の充実、体力向上の推進や学校給食を通じた地産地消の推進を図り、学校に行くことが楽しいと感じられる魅力ある教育環境づくりに取り組み、子どもたちが心身ともに健やかに成長できる環境の充実を図ります。

※ **スクールカウンセラー**▶ 学校に配置され、児童・生徒の生活上の心理的問題や悩みの相談に応じるとともに、教師や保護者に対して指導や助言を行う専門職。

※ **スクールソーシャルワーカー**▶ 学校に配置され、児童・生徒の生活環境上の問題や悩みの相談に応じるとともに、関係機関等と連携して、教師や保護者に対し社会制度面での解決策や指導、助言を行う専門職。

※ **特別支援教育コーディネーター**▶ 発達障害者の特別支援をするための教育機関や医療機関への連携、その者の関係者(家族など)への相談窓口を行う専門職を担う教員のこと。

1 5年間で取り組んできたこと

- ① 学力および体力の向上推進と学習環境の充実【学校教育】
- ② 小中一貫・連携教育に向けた取り組みの推進【学校教育】
- ③ 公立小学校施設整備事業の推進【学校教育】
- ④ 町独自採用講師による少人数学級の推進【学校教育】
- ⑤ スクールカウンセラー*、スクールソーシャルワーカー*等と連携したケース会議によるいじめ・不登校等対策の実施【学校教育】
- ⑥ 特別支援教育コーディネーター*との連携【学校教育】
- ⑦ 防犯教室、着衣水泳、交通安全教室の実施【学校教育】
- ⑧ 自尊感情および規範意識の向上【学校教育】
- ⑨ 就学支援等の周知と運用【学校教育】
- ⑩ アレルギー給食への対応と栄養教諭等による食育の推進【学校教育】
- ⑪ 航空機を利用した修学旅行の実施【学校教育】

2 現在の課題

- ① 就学支援・援助率が増加傾向【学校教育】
- ② 学校と家庭の連携不足【学校教育】
- ③ 子どもの貧困の把握【学校教育】
- ④ 子どもの体力低下【学校教育】

3 今後5年間で取り組むこと

- ① 小中連携(一貫)教育の推進【学校教育】
- ② 小中学校施設整備事業の実施【学校教育】
- ③ 少人数指導の実施【学校教育】
- ④ 学校・地域・家庭およびPTAとの連携活動の推進【学校教育】
- ⑤ いじめ・不登校等の対応【学校教育】
- ⑥ スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置【学校教育】
- ⑦ 防犯・防災・安全教育・交通安全指導の実施【学校教育】
- ⑧ 就学支援等の周知と運用【学校教育】
- ⑨ 体力向上の推進【学校教育】
- ⑩ 教職員の研修会・学習会の充実【学校教育】
- ⑪ 学校給食での地産地消の推進【学校教育】
- ⑫ 栄養教諭による学校給食での食育推進【学校教育】
- ⑬ 修学旅行費への助成金の実施【学校教育】

福智町出身の童謡作曲家・河村光陽先生

1. 次代の担い手が生き生きと学ぶ教育の推進

(2) 社会教育の充実

社会情勢や生活環境の変化に伴い、住民の学習ニーズや地域課題も多様化しています。福智町では、社会教育関係団体の活動支援や地域活動指導員の活用により、学習や体験、交流の機会の提供に努めてきました。今後も各種団体や地域住民との協働による社会教育の充実をめざします。

1 5年間で取り組んできたこと

- ① 社会教育関係団体の活動支援と連携強化【生涯学習】
- ② 地域活動指導員の活用【生涯学習】
- ③ 教職員への人権に関する学習の支援【生涯学習】

2 現在の問題点

- ① 社会教育関係団体活動の参加者の固定化【生涯学習】
- ② 各指導員の知識や経験年数の違いによる指導力の格差【生涯学習】

3 今後5年間で取り組むこと

- ① 社会教育関係団体の活動支援と連携強化【生涯学習】
- ② 地域リーダー育成の支援【生涯学習】
- ③ 地域活動指導員の活用【生涯学習】
- ④ 教職員の人権に関する学習の支援【生涯学習】

(3) 国内交流や国際交流・体験活動の推進

国際化の進展や外国人観光客の増加などにより、国際的な交流の機会は今後さらに増加していくことが予想されます。他地域との多様な交流によって、視野の広い人材育成や町の活性化を図ることができま。福智町は兄弟都市との交流や国際交流をはじめ、さまざまな交流や体験事業を展開してきました。今後も培ったつながりや町の特性を活かした質の高い交流や体験などの活動を推進します。

1 5年間で取り組んできたこと

- ① 兄弟都市である沖縄県中城村との相互ホームステイ交流【生涯学習】
- ② 韓国泗川市との相互訪問による国際交流【生涯学習】
- ③ 自然体験学習「少年のバス」の夏季および冬季の開催【生涯学習】
- ④ 生きる力をはぐくむ自然体験、社会体験、交流体験を実施【生涯学習】
- ⑤ 青少年の健全育成や交流を推進する社会教育関係団体の活動支援【生涯学習】

2 現在の問題点

- ① 交流活動における限定的・短期的な交流【生涯学習】
- ② 交流活動参加者の将来的な関係継続【生涯学習】
- ③ 各種団体の自主性強化(行政主導からの転換)【生涯学習】
- ④ 各種団体における人材不足およびメンバーの固定化【生涯学習】

3 今後5年間で取り組むこと

- ① 各種関連事業の継続的な実施【生涯学習】
- ② 中長期的な交流活動のつながりや環境づくりの構築【生涯学習】
- ③ 各種団体の自主性の強化【生涯学習】
- ④ 各種団体の人材育成および後継者の確保【生涯学習】
- ⑤ ふれあい塾を活用した体験学習の実施【生涯学習】



福智町と韓国泗川市に建立されている日韓友好記念碑



沖縄での文化・平和学習、国内交流事業

2. 郷土の文化や歴史、自然を活かしたまちづくり

(1) 文化財の保護と活用

現 存する多くの文化財は、歴史の中で自然や風土、社会や生活を反映して伝承されてきたかけがえのないものであり、現代の文化を形成する基盤となっています。今に生きる私たちが、その価値を理解し、認識を深めることが重要です。福智町では、城山横穴群の国史跡指定をはじめ、町内文化財の保護、活用を進めてきました。今後は、整備事業や上野焼の基礎調査等を進め、町内文化財の保護・活用に努めながら、住民のみなさんの文化財に対する意識の醸成を図ります。

1 5年間で取り組んできたこと

- ① 城山横穴群の史跡指定【生涯学習】
- ② 史跡城山横穴群保存活用計画の策定【生涯学習】
- ③ 史跡城山横穴群整備基本計画の策定および整備事業の推進【生涯学習】
- ④ 町内文化財の保護、活用【生涯学習】
- ⑤ 歴史資料館での収蔵資料の展示【生涯学習】

2 現在の問題点

- ① 城山横穴群をはじめとする町内文化財の活用方法【生涯学習】
- ② 収蔵資料の継続的な整理・調査研究に向けた体制の整備【生涯学習】
- ③ 文化財の保護・活用に向けた体制の整備【生涯学習】

3 今後5年間で取り組むこと

- ① 史跡城山横穴群整備事業【生涯学習】
- ② 上野焼基礎調査の実施【生涯学習】
- ③ 町内文化財の保護および活用【生涯学習】
- ④ 収蔵資料の調査研究および活用【生涯学習】

(2) 町民の誇りとなる文化芸術の振興

時 代の流れとともに、さまざまな文化・芸術活動が展開され、近年その環境ニーズはさらに高まっています。福智町では、文化団体を中心とした活動や文化祭を開催してきましたが、文化団体における継承者不足やリーダーの不足が課題となっています。今後も文化活動や関連行事を継続的に実施するとともに、文化団体の後継者確保に努めます。

1 5年間で取り組んできたこと

- ① 福智町文化祭の開催【生涯学習】
- ② 文化団体を中心とした文化活動の振興と芸術文化に親しむ環境づくりの推進【生涯学習】

2 現在の問題点

- ① 伝統文化および芸術の継承【生涯学習】
- ② 文化団体の自主性強化（行政主導からの転換）【生涯学習】
- ③ 文化団体における後継者不足【生涯学習】

3 今後5年間で取り組むこと

- ① 文化活動および関連行事の継続的な実施【生涯学習】
- ② 文化団体の自主性強化【生涯学習】
- ③ 文化団体の後継者確保【生涯学習】
- ④ 童謡まつりの開催【生涯学習】



400年以上の伝統を誇る上野焼



河村光陽先生を顕彰する協奏の庭

2. 郷土の文化や歴史、自然を活かしたまちづくり

FUKUCHI MASTER PLAN

(3) 伝統工芸や歴史・文化の継承と活用

伝統工芸や郷土の歴史・文化は、地域の誇りとして後世へと受け継いでいかなければなりません。福智町では、上野焼を代表とする伝統工芸を生かしたイベントや郷土学習に取り組んできましたが、より一層の体制整備が必要です。今後もそれらを守り、継承・活用していくために、人材育成や講座、イベントの開催や郷土学習等の充実に努めます。

1 5年間で取り組んできたこと

- ① 学校授業での歴史学習、団体等の要請による史跡めぐりの実施【生涯学習】
- ② 学校授業での福智町ふるさと教育や郷土学習の推進【学校教育】
- ③ 上野焼子ども作陶教室による伝統工芸の体験活動【生涯学習】
- ④ 高齢者大学との連携【生涯学習】
- ⑤ 「上野焼春の陶器まつり」や「上野焼秋の窯開き」による町活性化の支援【まちづくり】

2 現在の課題点

- ① 学校教育と生涯学習の連携強化【生涯学習】【学校教育】
- ② 学習や体験に柔軟に対応できる体制の整備【生涯学習】
- ③ 日常的に伝統工芸に触れる機会の減少【生涯学習】

3 今後5年間で取り組むこと

- ① 文化財を活用した計画立案と実行および案内人の養成【生涯学習】
- ② 郷土史を題材にした授業および地域人材を活用したふるさと教育の実施【学校教育】
- ③ 伝統工芸体験活動の継続および「ふくちのち」を活用した作陶体験の実施【生涯学習】
- ④ 炭鉱に関する調査研究および郷土資料の活用【生涯学習】
- ⑤ 町の自然・植物等を知る講座の開催【生涯学習】
- ⑥ 方城すいとん給食と関連した方城大非常等、郷土の炭鉱史教育の継続【学校教育】
- ⑦ 「上野焼春の陶器まつり」や「上野焼秋の窯開き」による町活性化の支援【まちづくり】



福智名物・方城すいとん

3. 学びや生きがいを育むまちづくり

FUKUCHI MASTER PLAN

(1) 図書館・歴史資料館におけるふるさとの魅力を伝える活動の推進

住民の学習意欲に
住 応えるため、さまざまな交流や学習、情報発信など、図書館の役割はますます重要なものとなっています。福智町は平成29年(2017年)3月に福智町図書館・歴史資料館「ふくちのち」を開設しました。今後も住民の学習ニーズに応えられるよう、図書資料の収集や情報提供、魅力ある企画の充実など「ふくちのち」の積極的な活用の推進に努めます。

1 5年間で取り組んできたこと

- ① 福智町図書館・歴史資料館「ふくちのち」の開館【生涯学習】
- ② 各教育機関(大学等)との連携【生涯学習】
- ③ 学校と図書館・歴史資料館との連携事業の推進【学校教育】【生涯学習】
- ④ ものづくりラボ*の活用【生涯学習】
- ⑤ 歴史資料館における町文化財や町出身文化人に関する展示【生涯学習】
- ⑥ ビブリオバトル*の実施【学校教育】【生涯学習】
- ⑦ 「としょパン*」を活用した地産地消や地域活性化に向けた連携【生涯学習】

2 現在の課題点

- ① ランニングコストと施設管理面の負担軽減【生涯学習】
- ② 来館につなげる町内移動手段の不足【生涯学習】

3 今後5年間で取り組むこと

- ① 学校連携事業および学力向上に向けた取り組みの推進【学校教育】
- ② 読書活動と交流の場所づくりの推進【生涯学習】
- ③ ものづくりラボを活かした体験活動の実施【生涯学習】
- ④ 文化財や文化人等、郷土に関する文化資料の歴史資料館での公開展示【生涯学習】

※ものづくりラボ▶ レーザー加工機や3Dプリンターなど最新の工作機器を備えた工房。大学機関との連携や創造力を向上させる機能が期待されている。
 ※ビブリオバトル▶ 参加者同士で本を紹介し合い、最も読みたいと思う本を投票で決める催し。
 ※としょパン▶ 「ふくちのち」館内にある地産地消型のコミュニティ・カフェ。



福智町図書館・歴史資料館ふくちのち

3. 学びや生きがいを育むまちづくり

(2) 町民の生涯学習の支援

ライフスタイルの変化や余暇時間の増加に伴い、生涯にわたって心豊かに過ごせるよう、自由に学び、学んだことを生かせる場が求められています。福智町では、高齢者大学やパソコン教室等の講座の開催に取り組んできましたが、日々進化する環境の中で講座内容の検討も必要となってきました。今後も各種教室の継続的開催により、学べる機会を提供するとともに、学んだ成果をまちづくりに生かすための仕組みづくりを目指します。

1 5年間で取り組んできたこと

- ① 英会話教室の開催【生涯学習】
- ② 高齢者大学の開催【生涯学習】
- ③ パソコン教室の開催【生涯学習】

2 現在の問題点

- ① 新規受講生の参加につなげる広報および講座内容の検討【生涯学習】
- ② 教室や講座の適切な開催時期の検討【生涯学習】
- ③ 住民ニーズの把握およびニーズに沿った講座の開催【生涯学習】
- ④ 幅広い年齢層を対象とした生涯学習の機会の提供【生涯学習】

3 今後5年間で取り組むこと

- ① 各種教室の継続的開催と内容改善の推進【生涯学習】

(3) 町民の生涯スポーツの支援

スポーツ・運動の持つ役割はますます多様化し、少年スポーツでは体力向上や健全育成、一般成人では趣味・体力維持や生活習慣病対策、高齢者については生きがいづくりや交流の場づくりなど、あらゆる世代においてその重要性はこれまで以上に高まっています。福智町では、各種大会の支援や体育施設の整備・充実に努めてきました。今後も住民の健康や体力づくりへの関心を高め、多様な参加機会の提供に努めながらスポーツ活動の場と機会の充実を図ります。

1 5年間で取り組んできたこと

- ① グラウンドゴルフ大会やカローリング大会をはじめとした誰でも楽しめるニュースポーツの普及【生涯学習】
- ② 郡民体育大会および県民体育大会の代表チームや体育協会加盟クラブチームなどの競技スポーツの支援【生涯学習】
- ③ 郡民体育大会および県民体育大会への選手派遣と運営【生涯学習】
- ④ スポーツ指導者の資質向上につながる研修会等の情報提供【生涯学習】
- ⑤ 幅広い年代を対象としたB&G水泳教室とカヌー教室の開催【生涯学習】
- ⑥ 各種体育施設の維持補修【生涯学習】

2 現在の問題点

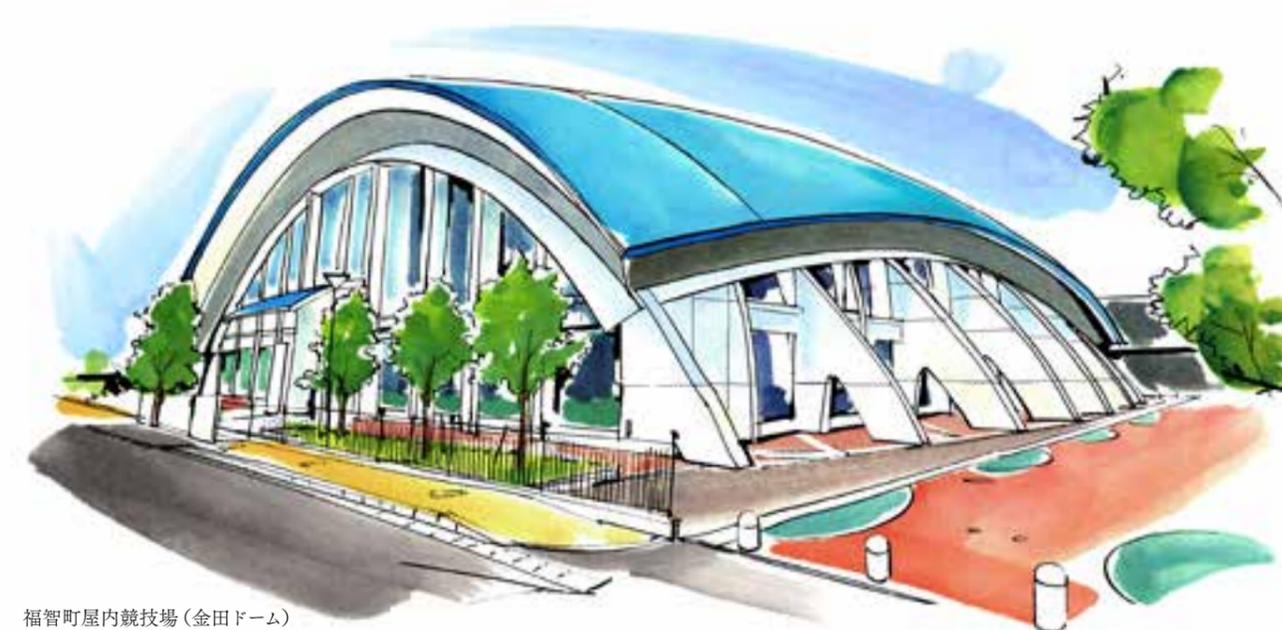
- ① スポーツクラブやスポーツ大会への若年層の参加推進【生涯学習】
- ② グラウンドゴルフ大会やカローリング大会の参加者の固定化【生涯学習】
- ③ 体育協会役員およびスポーツ推進委員の人材不足【生涯学習】
- ④ 全国大会等参加者への支援基準の整備【生涯学習】
- ⑤ 整備費用が増加傾向にある老朽化体育施設の維持管理【生涯学習】

3 今後5年間で取り組むこと

- ① ニュースポーツのさらなる普及の推進【生涯学習】
- ② 体育協会役員およびスポーツ推進委員の人材・後継者の確保【生涯学習】
- ③ 全国大会基金規則等の整備【生涯学習】
- ④ 体育施設の適正な維持管理【生涯学習】
- ⑤ 各事業の継続的な実施【生涯学習】



福智町中央公民館



福智町屋内競技場(金田ドーム)